

あげおのできごと
「ほっと」にお届け!



あげたて! NEWS

笑顔きらめく
ほっとなまちあげお

広報あげお

5月号

2019 No.1022

発行/上尾市
編集/広報広聴課

〒3628501 埼玉県上尾市本町3-1-1
TEL 048-775-5111
FAX 048-775-9819

上尾市ホームページ【PC用】<http://www.city.ago.lg.jp/>
【携帯用】<http://www.city.ago.lg.jp/mobile/>
広報広聴課メールアドレス ss5000@city.ago.lg.jp

上尾市

しみながら上尾市を盛り上げる 「2019フレッシュあげお」が市長を表敬訪問



左から小熊さん、河合さん、島山市長、津崎さん

4月10日、上尾商工会議所と上尾商工会議所青年部の宣伝・広報を担う「2019フレッシュあげお」の3人が、島山市長を表敬訪問しました。「イベントに参加しても、まだまだ市民の人に助けていただくことが多いです」と話す3人に、島山市長は「まずは自分が楽しむこと」とエールを送りました。フレッシュあげおは、市の「キラリ☆あげおPR大使」を兼ねており、1年間、上尾市を盛り上げるために市内のイベントや行事などで活躍していきます。

人も子どももエビカニクス あげおDEケロポンズファミリーコンサート



「エビカニクス」でケロポンズと共演する子どもたち

3月17日、文化センターで「エビカニクス」でおなじみ、ケロポンズによるファミリーコンサートが行われました。ケロポンズがステージに登場すると、待ちわびていた子どもたちからは大歓声。子どもたちを飽きさせない楽しいパフォーマンスに、会場は大きく沸きました。アンコールでは、子どもたちもステージに上がり、一緒に「エビカニクス」を歌って踊りました。子どもだけでなく大人もエビやカニになりきるコンサートとなりました。

- 1 開会式後にみんなで記念撮影
- 2 選手宣誓を行った大島隼人さんの演技



自分の可能性を信じて スペシャルオリンピックス日本・埼玉第1回フィギュアスケート競技会

3月21日、埼玉アイスアリーナで、スペシャルオリンピックス日本・埼玉第1回フィギュアスケート競技会が行われました。この競技会は、2020年に札幌市などで開催される第7回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲームの選考を兼ねて行われたものです。アスリートたちは、「自分の可能性を信じて」「個性に合わせて、がんばる力を養う」をテーマに、日頃の練習の成果を銀盤の上で個性豊かに表現していました。

春の訪れを告げる歌声と踊り 市指定無形民俗文化財「畔吉の万作踊り」



流れるような動きの「手拭い踊り」

4月7日、諏訪神社で市指定無形民俗文化財の「畔吉の万作踊り」が行われました。「万作」の名称は「豊年万作」に由来し、かつては農村の娯楽として、県内で盛んに行われていました。「畔吉の万作踊り」は毎年、同神社の春の例祭で奉納され、現在も継承されている。「下妻踊り」「銭輪踊り」「手拭い踊り」「伊勢音頭」「口説き」と「源太踊り」の6種類の踊りが演じられました。軽やかな歌声と踊りは、見に来ていた人たちに春の訪れを告げていました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅・桶川駅その他市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス「ぐるっとくん」をご利用ください。

本紙は、再生紙を使用しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。